
メルロ＝ポンティ サークル ニュース

メルロ＝ポンティ・サークル事務局 〒 651-2103 神戸市西
区学園西町 3-4 神戸市看護大学 松葉研究室 郵便振
替 01080-7-80675 メルロ・ポンティ・サークル <http://www.merleau.jp>

■ 第 14 回大会開催

来る 2006 年 9 月 17 日 (月・祝) , 玉川大学において, 第 14 回大会を開催いたします。別紙プログラムと地図をご覧ください。シンポジウムとして「メルロ＝ポンティと美的なもの」を行います。シンポジウムのレジュメを同封いたしますのでご覧ください。数多くの方々のご参加をお願いいたします。会員以外の方の参加も自由です(非会員の方には資料代として¥1,000 をお願いいたします)。なお、今年度と来年度の大会は、科研費研究「新たな身体の哲学の構築に向けた国際的研究——メルロ＝ポンティ生誕 100 年に際して」との共催という形式をとらせていただきます。

出欠葉書は 8 月 31 日までにご返送ください。懇親会費は¥4,000 です。なお当日大学周辺には食事ができる場所がないため、弁当(¥800)を用意いたします。あわせて要、不要をお知らせくださいますようお願い申し上げます。

■ メルロ＝ポンティ生誕 100 年国際シンポジウムの開催

2008 年はメルロ＝ポンティ生誕 100 年記念にあたります。次項にありますように、さまざまな国際シンポジウムが予定されています。本サークルも、上記科研費研究との共催という形で、国際シンポジウムを開催いたします。詳細は決まり次第お知らせいたしますが、現在のところ 2008 年 11 月 14 日(金)と 15 日(土)、東京で開催することを予定しています。うち 1 日はフランス語圏の研究者、もう 1 日は英米圏の研究者を中心に討論を行いたいと考えています。なお来年度の第 15 回メルロ＝ポンティ・サークル大会は、この国際シンポジウムと同時開催にしたいと思っております。

■ その他の国際学会

- (1)バーゼル大学 Université de Bâle, «Etre à la vérité - M.Merleau-Ponty 1908-2008 », Université de Bâle, Suisse, 11-15 mars 2008.
- (2)ソフィア大学 Université de Sofia, «Conference "100 Years Merleau-Ponty"», Université de Sofia, Bulgaria, 14-16 mars 2008, <http://www.merleau-ponty.eu/>, email: 100yearsmerleau-ponty@gmail.com
- (3)エコール・ノルマル Archives Husserl de Paris: «L'espace et le temps chez Merleau-Ponty», l'École Normale Supérieure, 5-7 juin 2008, <http://www.UMR8547.ens.fr/Seminaires/SemArchives.html>

■ガブリエル・ヒルトマン氏講演会

上記科研費研究の一環として、8月12日(日)14:00～17:00 ウィングス京都 (〒604-8147 京都市中京区東洞院通六角下る御射山町 262、代表 TEL: 075-212-7490、<http://wings-kyoto.jp/>) において Gabrielle Hiltmann (バーゼル大学) 氏の講演「アイデンティティ・相互主観性・間身体性——身体・精神・意識の関係の問題についての考察 (Identity, Intersubjectivity and Intercorporeity: A Reflection on the Body-Soul-Consciousness-Problem)」が行われます。講演は英語で行われますが、佐藤勇一氏による翻訳があります。ふるってご参加ください。講演参加の事前申し込みは必要ありませんが、懇親会に参加していただける方は、できるだけ事前に松葉 (matsuba@tr.kobe-ccn.ac.jp) までご連絡ください。

■フレデリック・ヴォルムス氏講演会

やはり上記科研費研究の一環として、10月19日(金)16:00～18:00 関西日仏学館において Frédéric Worms (リール大学) 氏の講演会が開かれます。テーマは未定です。講演はフランス語で行われますが、郷原佳以氏による通訳があります。講演参加の事前申し込みは必要ありません。講演タイトルなどくわしい内容については、今後サークルのホームページでお知らせいたしますので、ご注目ください。

■『創造的進化』出版100周年記念国際シンポジウム開催

別紙の通り、『創造的進化』出版100周年の国際シンポジウムが開催されます。

■機関誌第11号の発行

機関誌『メルロ＝ポンティ研究』の第11号の発行が遅れて申しわけありません。印刷方法の変更によって編集方法を大幅に変えつつあります。ご了承くださいますようお願いいたします。

■会費納入のお願い。

同封の用紙で、2008年度会費 (2007年度会計は8月31日までです) をご納入下さい。お送りした宛名ラベルの下に、2007年度以前の未納分が記入されております。あわせてご納入ください。会費は、常勤の方は年3,000円、非常勤・学生の方は年2,000円です。なお、98年度のみ紀要補助費(1,000円)をお願いしております。

■メルロ＝ポンティ・サークル第31回大会

メルロ＝ポンティ・サークル(合州国)の第31回大会が、10月26-28日に George Mason University (Arlington, Virginia Campus, ワシントンDCから地下鉄で5分) で開かれます。ディレクターは、Wayne J. Froman 氏。Mauro Carbone 氏の基調講演と Jacques Taminiaux 氏の講演が予定されています。テーマは "Body and Institution" です。発表論文の締切は6月15日。連絡先は以下の通りです。Wayne Froman, Merleau-Ponty Circle Conference Director, Department of Philosophy, George Mason University, Fairfax, VA 22030 U.S.A. wfroman@gmu.edu, <http://m-pc.binghamton.edu>